

賀詞交歓

技術力の向上に励む

建設コンサル5団体



建設コンサル5団体九州支部（田中清支部長、福岡県測量設計コンサル協会（横山巖会長）、福岡県地質調査業協会（香月裕宣理事長）、日本補償コンサル協会九州支部（白石陽一支部長）、全国上下水道コンサル協会九州支部（松尾禎

泰支部長）の5団体共催による2024年新年賀詞交歓会が12日、福岡市のANAクラウンプラザホテル福岡で開かれた。会員企業や来賓など約330人が参加した。

5団体を代表してあいさつした全国上下水道コンサル協会九州支部の松尾支部長は「BIM／CIMやAI（人工知能）の活用をはじめDX（デジタルトランスフォーメーション）は喫緊の課題であり、地震や豪雨などの災害への対応力も求められている。国土強靱化の一翼を担う者として、技術力の向上や魅力ある職場づくりなどに今後も励みたい」と新年の抱負を述べた。写真。

来賓の森戸義貴九州地方整備局長は「予算を適正に執行するだけでなく、履行期限の平準化などのさまざまな課題について、皆さんの意見を聞きながらできる工夫・改善に努めたい」と語った。